

科目名:漢字と心の形

●科目概要

現代社会では情報機器の発達によって言語による情報が飛び交うようになりましたが、悩むことも多くなりました。悩みは言葉によって脳裏に広がります。～はどうしたらいいのかと。出口はなかなか見つかりません。そのようなとき、言葉がもつ本来の意味をとらえることで、ものの見方は整理されます。例えば、生きるとは何か?と、行き詰まったとき、「生」という漢字の成り立ちをふりかえると、生きることの本質がわかってきます。学ぶこととは何か?と悩んだとき、その答えが「学」という漢字にあるのです。本科目では、漢字の先祖である3000年前の甲骨文字を検証し、その文字の形から、人間として、生きること、正しいこと、良いこと、働くことなどを浮き彫りにします。人の生活の根幹にかかわる言葉を、絵解きで整理することで、幅の広い見方をすることができるようになり、いろいろなことについての的確な判断ができるようになります。

●教員コメント

漢字の先祖の甲骨文字はシンプルです。そして、単なる記号ではなくて、生きることを図式化しているものが多いのです。そうすることで、遠く離れた地域にいる人々と意思を通じることができるようになりました。それは、3000年の時を経て現代にも伝わります。古代人のメッセージを受け止めてみませんか。今まで知っていた漢字に秘められていた、真の見方を知ることで、心は豊かになります。皆さんの受講をお待ちしています。

●教科書

手作りです。教材機能で、三回に分けて配信します。

